

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域との対話・セミナーなどを実施し、対話に基づき、事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている				4					9		11	12		14	15		17	
33	地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	定期的に社員が社屋周辺のゴミ拾い等を実施している 地域の次世代を担う人材(学生)の育成における活動として会社訪問、仕事体験を行っている				4							11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	【予定】地域資源の利用を検討する									8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している									8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社内報や掲示板等で法令順守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて発信している																	16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者(担当役員)、CSR管理者を任命している																	16	
38	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	地域コミュニケーション、Webサイトへの問合せ等の情報から、自社活動の影響を把握し、適切な対応に努めている																	16	17
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクマップ等を活用してリスクの洗い出し、評価を行った上で、適切な対策を講じている																	16	
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスを整備を予定している(予定)																	16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	情報セキュリティを強化すると共に、非常事態対策として危機管理を徹底していく										9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】後継者となりうる人材へ育成を行っていく									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)